釧路定住自立圏共生ビジョン　変更箇所比較表

資料５

旧		新		備考
３頁	２　定住自立圏の将来像 （１）圏域の状況 ③医療・福祉 （略） 福祉については、子育て支援施設や高齢者の介護支援に必要な各種の施設の整備が図られているとともに、民間団体による子育て支援サービスや介護サービスの展開が図られています。	３頁	２　定住自立圏の将来像 （１）圏域の状況 ③医療・福祉 （略） 福祉については、子育て支援施設や高齢者の介護支援に必要な各種の施設の整備が図られているとともに、民間団体による子育て支援サービスや介護サービスの展開が図られています。その一方で、介護人材不足が深刻であり、介護人材の確保が大きな課題となっています。	介護人材不足が顕著であり、圏域全体の課題であるため文言を追加

６頁

（１）生活機能の強化に係る政策分野

ア　医療

【基本目標】
① 初期救急医療体制が確保・維持され、安定した医療の提供
【休日夜間急病センターの圏域町村の利用割合】
14.1%（R2～R5年度平均値）→ 現状程度を維持
② 二次・三次救急医療体制の充実により、圏域での安心した暮らしを守る
広域救急医療体制の確保、維持（R5年度）
→ 広域救急医療体制の確保、維持（R11 年度）

① 初期救急及び広域救急医療体制の充実

指標名	休日夜間急病センターの圏域町村の利用割合		釧路市・釧路町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	利用割合	21.3%（R6年度）	現状程度を維持（R11 年度）

［形成協定］
【釧路町】
圏域内の初期救急及び広域救急医療体制を確保するため、釧路市夜間急病センターを中心とした初期救急医療機能の維持、充実を図るとともに、病院と診療所の役割分担と連携及び初期救急と二次・三次救急医療体制の連携など、圏域住民が安心して医療を受けることができる広域医療体制の維持、充実に努める。
【厚岸町・浜中町・標茶町・弟子屈町・鶴居村・白糠町】
圏域内の広域救急医療体制を確保するため、病院と診療所の役割分担と連携及び初期救急と二次・三次救急医療体制の連携など、圏域住民が安心して医療を受けることができる広域医療体制の維持、充実に努める。

事業名	初期救急医療体制の充実					関係市町村
事業概要	休日や夜間などの初期救急患者に対する初期救急医療を提供する釧路市休日夜間急病センターの運営、釧路市医師会による在宅当番医制の運営を支援する。また、初期救急医療の維持に関する普及啓発に関する取組を行う。					釧路市 釧路町
効果	初期救急医療体制が確保・維持されることで、釧路市民・釧路町民に対し、365 日 24 時間安定した医療の提供が図られる。					
事業費（千 円）	R７	R８	R９	R10	R11	合計
	284,761	284,761	284,761	284,761	284,761	1,423,805
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	釧路市は釧路市休日夜間急病センターを設置、運営し、また、在宅当番医制への支援を行う。釧路町は経費の一部を負担する。					

６頁

（１）生活機能の強化に係る政策分野

ア　医療

【基本目標】
① 初期救急医療体制が確保・維持され、安定した医療の提供
【休日夜間急病センターの圏域町村の利用割合】
14.1%（R2～R5年度平均値）→ 現状程度を維持（R11 年度）
② 二次・三次救急医療体制の充実により、圏域での安心した暮らしを守る
広域救急医療体制の確保、維持（R5年度）
→ 広域救急医療体制の確保、維持（R11 年度）

① 初期救急及び広域救急医療体制の充実

指標名	休日夜間急病センターの圏域町村の利用割合		釧路市・釧路町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	利用割合	14.5%（R7年度）	現状程度を維持（R11 年度）

［形成協定］
【釧路町】
圏域内の初期救急及び広域救急医療体制を確保するため、釧路市夜間急病センターを中心とした初期救急医療機能の維持、充実を図るとともに、病院と診療所の役割分担と連携及び初期救急と二次・三次救急医療体制の連携など、圏域住民が安心して医療を受けることができる広域医療体制の維持、充実に努める。
【厚岸町・浜中町・標茶町・弟子屈町・鶴居村・白糠町】
圏域内の広域救急医療体制を確保するため、病院と診療所の役割分担と連携及び初期救急と二次・三次救急医療体制の連携など、圏域住民が安心して医療を受けることができる広域医療体制の維持、充実に努める。

事業名	初期救急医療体制の充実					関係市町村
事業概要	休日や夜間などの初期救急患者に対する初期救急医療を提供する釧路市休日夜間急病センターの運営、釧路市医師会による在宅当番医制の運営を支援する。また、初期救急医療の維持に関する普及啓発に関する取組を行う。					釧路市 釧路町
効果	初期救急医療体制が確保・維持されることで、釧路市民・釧路町民に対し、365 日 24 時間安定した医療の提供が図られる。					
事業費（千 円）	R７	R８	R９	R10	R11	合計
	270,024	290,263	284,761	284,761	284,761	1,414,570
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	釧路市は釧路市休日夜間急病センターを設置、運営し、また、在宅当番医制への支援を行う。釧路町は経費の一部を負担する。					

表記を統一（年度の追加）

７頁

事　業　名	広域救急医療体制の充実					関係市町村
事業概要	重症救急患者に対する広域救急医療を提供する二次救急医療体制や小児救急医療体制の維持に対する支援を行うとともに、救急医療体制の維持に関する普及啓発を行う。					全市町村
効　　果	広域救急医療を担う医療機関の負担軽減により、広域救急医療体制の確保、維持が図られる。					
事　業　費	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
（千　円）	42,364	42,364	42,364	42,364	42,364	211,820
補助事業等の名称等	小児救急医療支援事業費補助金					
役割分担の考え方	全市町村が広域救急医療業務等に要する経費を負担する。					

イ　福祉

【基本目標】
① 子育て環境の充実により、子育てに対する不安解消を図る
【子育て支援拠点センターの圏域町村の利用割合】
5.0%（R2～R5年度平均値）→ 現状程度を維持
② 病児保育事業の充実により、安心して子育てができる環境を整備する
病児保育事業実施施設の確保、維持（R5年度）
→ 病児保育事業実施施設の確保、維持（R11 年度）

① 子育て支援センターの相互利用及び保育所の広域入所に関する連携

指標名	子育て支援拠点センターの圏域町村の利用割合		釧路市・釧路町・厚岸町・標茶町・弟子屈町・白糠町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	利用割合	4.1%（R6年度）	現状程度を維持（R11 年度）

［形成協定］
【釧路町・厚岸町・標茶町・弟子屈町・白糠町】
子育て家庭を支えるため、地域の子育て活動の推進や交流機会の提供、保育サービスの充実など子育て支援の取組を進める。
【浜中町・鶴居村】
子育て家庭を支えるため、保育サービスの充実など子育て支援の取組を進める。

７頁

事　業　名	広域救急医療体制の充実					関係市町村
事業概要	重症救急患者に対する広域救急医療を提供する二次救急医療体制や小児救急医療体制の維持に対する支援を行うとともに、救急医療体制の維持に関する普及啓発を行う。					全市町村
効　　果	広域救急医療を担う医療機関の負担軽減により、広域救急医療体制の確保、維持が図られる。					
事　業　費	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
（千　円）	41,836	42,368	42,364	42,364	42,364	211,296
補助事業等の名称等	小児救急医療支援事業費補助金					
役割分担の考え方	全市町村が広域救急医療業務等に要する経費を負担する。					

イ　福祉

【基本目標】
① 子育て環境の充実により、子育てに対する不安解消を図る
【子育て支援拠点センターの圏域町村の利用割合】
5.0%（R2～R5年度平均値）→ 現状程度を維持（R11 年度）
② 病児保育事業の充実により、安心して子育てができる環境を整備する
病児保育事業実施施設の確保、維持（R5年度）
→ 病児保育事業実施施設の確保、維持（R11 年度）

① 子育て支援センターの相互利用及び保育所の広域入所に関する連携

指標名	子育て支援拠点センターの圏域町村の利用割合		釧路市・釧路町・厚岸町・標茶町・弟子屈町・白糠町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	利用割合	4.2%（R7年度）	現状程度を維持（R11 年度）

［形成協定］
【釧路町・厚岸町・標茶町・弟子屈町・白糠町】
子育て家庭を支えるため、地域の子育て活動の推進や交流機会の提供、保育サービスの充実など子育て支援の取組を進める。
【浜中町・鶴居村】
子育て家庭を支えるため、保育サービスの充実など子育て支援の取組を進める。

表記を統一（年度の追加）

８頁

事　業　名	子育て支援センターの相互利用に関する連携	関係市町村
事業概要	圏域内の子育て支援センターにおいて、子育て親子の交流の場や相談、講習会等の実施など子育て支援機能の充実を図るとともに、釧路市の子育て支援センターが中心となり、職員の資質向上へ向けた研修を実施する。 また、圏域住民に対し、子育て支援センターの相互利用に向けた普及啓発に取り組む。	釧路市 釧路町 厚岸町 標茶町 弟子屈町 白糠町
効　　果	子育て環境に応じたサービスの提供や、相互利用による親子の交流が深まることで、子育てに対する不安解消が図られる。 職員の実践研修によりセンターの機能の充実が図られる。	

事　業　費（千　円）	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
	88,521	88,524	88,643	88,576	88,663	442,927

補助事業等の名称等	子ども・子育て支援交付金、子育て支援対策事業補助金
役割分担の考え方	施設の運営、維持管理等はそれぞれが負担する。 職員研修は釧路市の子育て支援拠点センターが担う。

事　業　名	保育所の広域入所に関する連携	関係市町村
事業概要	他自治体に勤務する保護者などを対象に、児童の住所地以外の保育所への広域入所を連携して実施する。	全市町村
効　　果	児童の受入体制の充実により、保護者の仕事と育児の両立が図られ、子育てに対する不安が解消されるとともに、利用者の利便性が向上する。	

事　業　費（千　円）	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
	507,056	432,335	435,040	436,639	435,290	2,246,360

補助事業等の名称等	子ども・子育て支援交付金、子育て支援対策事業費補助金、子どものための教育・保育給付費負担金、多子世帯保育料軽減支援事業費補助金
役割分担の考え方	それぞれの保育環境整備に努め、他自治体の保育所への入所児童数に応じた経費を負担する。

② 病児保育事業に関する連携

指標名	病児保育事業の充実により、安心して子育てができる環境を整備	釧路市・釧路町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	利用割合	病児保育事業実施施設の確保、維持（R6年度）	病児保育事業実施施設の確保、維持（R11 年度）

［形成協定］
【釧路町】
安心して子育てができる環境を整備するため、病児保育事業の充実を図る。

８頁

事　業　名	子育て支援センターの相互利用に関する連携	関係市町村
事業概要	圏域内の子育て支援センターにおいて、子育て親子の交流の場や相談、講習会等の実施など子育て支援機能の充実を図るとともに、釧路市の子育て支援センターが中心となり、職員の資質向上へ向けた研修を実施する。 また、圏域住民に対し、子育て支援センターの相互利用に向けた普及啓発に取り組む。	釧路市 釧路町 厚岸町 標茶町 弟子屈町 白糠町
効　　果	子育て環境に応じたサービスの提供や、相互利用による親子の交流が深まることで、子育てに対する不安解消が図られる。 職員の実践研修によりセンターの機能の充実が図られる。	

事　業　費（千　円）	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
	94,144	97,086	96,474	96,407	96,494	480,605

補助事業等の名称等	子ども・子育て支援交付金
役割分担の考え方	施設の運営、維持管理等はそれぞれが負担する。 職員研修は釧路市の子育て支援拠点センターが担う。

事　業　名	保育所の広域入所に関する連携	関係市町村
事業概要	他自治体に勤務する保護者などを対象に、児童の住所地以外の保育所への広域入所を連携して実施する。	全市町村
効　　果	児童の受入体制の充実により、保護者の仕事と育児の両立が図られ、子育てに対する不安が解消されるとともに、利用者の利便性が向上する。	

事　業　費（千　円）	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
	437,937	497,380	489,613	491,212	489,863	2,406,005

補助事業等の名称等	子ども・子育て支援交付金、子育て支援対策事業費補助金、子どものための教育・保育給付費負担金、多子世帯保育料軽減支援事業費補助金
役割分担の考え方	それぞれの保育環境整備に努め、他自治体の保育所への入所児童数に応じた経費を負担する。

② 病児保育事業に関する連携

指標名	病児保育事業の充実により、安心して子育てができる環境を整備する	釧路市・釧路町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	利用割合	病児保育事業実施施設の確保、維持（R7年度）	病児保育事業実施施設の確保、維持（R11 年度）

［形成協定］
【釧路町】
安心して子育てができる環境を整備するため、病児保育事業の充実を図る。

基本目標の表記に統一

15頁

オ　その他

【基本目標】

① 一般廃棄物等の削減により、施設の維持コストや環境への負担を低減する
【し尿及び浄化槽汚泥等の排出量】
18167.2 ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R５年度）→ 17,592.0 ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R11 年度）

② 消費生活相談等の啓発活動により、圏域内の消費者の被害防止を図る
【消費生活センターの圏域町村の利用割合】
14.4%（R2～R5年度平均値）→ 現状程度を維持（R11 年度）

③ 自然環境の保全を行っていくため、各種研修事業を通じ、環境保全や希少な動植物の保護を行う
【環境保全に関する各種研修事業等の実施回数】
65 回（R5年度）→ 65 回（R11 年度）

① 一般廃棄物の処理等に関する連携

指標名	し尿及び浄化槽汚泥等の排出量		釧路市・釧路町・鶴居村・白糠町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	排出量	17,666.6ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R６年度）	17,592.0ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R11年度）

［形成協定］
し尿処理をはじめとする一般廃棄物の処理に関する事業を進める。

事　業　名	一般廃棄物の処理等に関する連携					関係市町村
事業概要	し尿・浄化槽汚泥等を下水道と共同処理するための受入施設の整備及び施設の維持管理を行う。 一般廃棄物（不燃ごみ、粗大ごみ）の広域処理するため、施設の整備及び維持管理を行う。					釧路市 釧路町 厚岸町 弟子屈町 鶴居村 白糠町
効　　果	本事業の実施により、し尿・浄化槽汚泥を下水道で共同処理することが可能となり、維持管理の効率化が図られる。					
事　業　費（千　円）	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
	189,296	212,912	212,912	222,912	212,912	1,050,944
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	施設の整備、維持管理に関し、処理量を基本に必要な経費を負担する。					

15頁

オ　その他

【基本目標】

① 一般廃棄物等の削減により、施設の維持コストや環境への負担を低減する
【し尿及び浄化槽汚泥等の排出量】
18167.2 ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R５年度）→ 17,592.0 ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R11 年度）

② 消費生活相談等の啓発活動により、圏域内の消費者の被害防止を図る
【消費生活センターの圏域町村の利用割合】
14.4%（R2～R5年度平均値）→ 現状程度を維持（R11 年度）

③ 自然環境の保全を行っていくため、各種研修事業を通じ、環境保全や希少な動植物の保護を行う
【環境保全に関する各種研修事業等の実施回数】
65 回（R5年度）→ 65 回（R11 年度）

① 一般廃棄物の処理等に関する連携

指標名	し尿及び浄化槽汚泥等の排出量		釧路市・釧路町・鶴居村・白糠町
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	排出量	17,868.5ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R７年度）	17,592.0ｷﾛﾘｯﾄﾙ（R11年度）

［形成協定］
【釧路町・鶴居村・白糠町】
し尿処理をはじめとする一般廃棄物の処理に関する事業を進める。
【厚岸町・弟子屈町】
一般廃棄物（不燃ごみ・粗大ごみ）の処理に関する事業を進める。

事　業　名	一般廃棄物の処理等に関する連携					関係市町村
事業概要	し尿・浄化槽汚泥等を下水道と共同処理するための受入施設の整備及び施設の維持管理を行う。 一般廃棄物（不燃ごみ、粗大ごみ）の広域処理するため、施設の整備及び維持管理を行う。					釧路市 釧路町 厚岸町 弟子屈町 鶴居村 白糠町
効　　果	本事業の実施により、し尿・浄化槽汚泥を下水道で共同処理することが可能となり、維持管理の効率化が図られる。					
事　業　費（千　円）	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	Ｒ11	合計
	104,360	209,817	212,912	222,912	212,912	962,913
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	施設の整備、維持管理に関し、処理量を基本に必要な経費を負担する。					

町村ごとに分けた協定内容の表記に変更

19頁

イ　道路等の交通インフラの整備

【基本目標】
①　北海道横断自動車道（別保～温根沼間）の早期整備
：尾幌糸魚沢道路の整備促進
別保～尾幌間の整備促進（早期着手）
②　釧路中標津道路の整備促進及び調査促進
③　道東縦貫道路（美幌町～標茶町間）調査促進

① 道路ネットワークの整備促進に関する連携

指標名	① 北海道横断自動車道（別保～温根沼間）の早期整備：尾幌糸魚沢道路の整備促進、別保～尾幌間の整備促進（早期着手） ② 釧路中標津道路の整備促進及び調査促進 ③ 道東縦貫道路（美幌町～標茶町間）の重要物流道路への指定及び調査促進	全市町村

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	要望・提言	要望・提言の実施（R6年度）	要望・提言の実施（R11 年度）

［形成協定］
交通の円滑化や物流の効率化を図るため、都市内の基幹道路や圏域の結びつきを強化する幹線道路などのネットワーク整備に向け連携して取り組む。

事　業　名	道路ネットワークの整備促進に関する連携					関係市町村
事業概要	北海道横断自動車道の早期整備促進に関する取組や利用促進事業の実施、地域高規格道路や道道釧路環状線などの都市内交通ネットワークの早期整備に向けた取組を行う。					全市町村
効　　果	交通網の整備により、地域間連携や相互補完による利便性の向上、地域の活性化が期待される。					
事　業　費（千　円）	R７	R８	R９	R10	R11	合計
	2,320	1,612	1,612	1,612	1,612	8,768
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	各路線の建設促進期成会等の経費は各自治体が負担する。					

19頁

イ　道路等の交通インフラの整備

【基本目標】
①　北海道横断自動車道（別保～温根沼間）の早期整備
：尾幌糸魚沢道路の整備促進
別保～尾幌間の整備促進（早期着手）
②　釧路中標津道路の整備促進及び調査促進
③　道東縦貫道路（美幌町～標茶町間）の調査促進

① 道路ネットワークの整備促進に関する連携

指標名	① 北海道横断自動車道（別保～温根沼間）の早期整備：尾幌糸魚沢道路の整備促進、別保～尾幌間の整備促進（早期着手） ② 釧路中標津道路の整備促進及び調査促進 ③ 道東縦貫道路（美幌町～標茶町間）の調査促進	全市町村

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	要望・提言	要望・提言の実施（R7年度）	要望・提言の実施（R11 年度）

［形成協定］
交通の円滑化や物流の効率化を図るため、都市内の基幹道路や圏域の結びつきを強化する幹線道路などのネットワーク整備に向け連携して取り組む。

事　業　名	道路ネットワークの整備促進に関する連携					関係市町村
事業概要	北海道横断自動車道の早期整備促進に関する取組や利用促進事業の実施、地域高規格道路や道道釧路環状線などの都市内交通ネットワークの早期整備に向けた取組を行う。					全市町村
効　　果	交通網の整備により、地域間連携や相互補完による利便性の向上、地域の活性化が期待される。					
事　業　費（千　円）	R７	R８	R９	R10	R11	合計
	2,350	1,471	1,411	1,411	1,411	8,054
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	各路線の建設促進期成会等の経費は各自治体が負担する。					

基本目標の表記に統一

20頁

ウ　地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

【基本目標】
○ 物産展・商談会の開催により地場産品の普及啓発・消費拡大を目指す
【物産展・商談会の開催・参加件数】
180 件（R5年度）→ 246 件（R11 年度）

① 圏域の相互連携による地産地消

指標名	物産展・商談会の開催・参加件数		全市町村
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	開催・参加件数	186 件（R6年度）	246 件（R11 年度）

［形成協定］
圏域内の地場産品の消費を拡大するため、相互に連携し地産地消を推進する。

事　業　名	圏域の相互連携による地産地消の推進					関係市町村
事業概要	各自治体の観光物産施設を活用し、地場産品の販売について生産者との連携強化や情報発信を行うとともに、地産地消くしろネットワークを主体とした、地場産品の普及啓発、消費拡大、販売促進等を図る。					全市町村
効　　果	地場産品の普及により消費拡大、販売促進が図られる。					
事　業　費（千　円）	R７	R８	R９	R10	R11	合計
	51,786	51,718	51,718	51,718	51,718	258,658
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	各施設の地場産品の販売については、各自治体が経費を負担する。 地産地消くしろネットワークへの運営支援は、釧路市が負担する。					

20頁

ウ　地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

【基本目標】
○ 物産展・商談会の開催により地場産品の普及啓発・消費拡大を目指す
【物産展・商談会の開催・参加件数】
190 件（R5年度）→ 199 件（R11 年度）

① 圏域の相互連携による地産地消

指標名	物産展・商談会の開催・参加件数		全市町村
重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値	目標値
	開催・参加件数	174 件（R7 年度）	199 件（R11 年度）

［形成協定］
圏域内の地場産品の消費を拡大するため、相互に連携し地産地消を推進する。

事　業　名	圏域の相互連携による地産地消の推進					関係市町村
事業概要	各自治体の観光物産施設を活用し、地場産品の販売について生産者との連携強化や情報発信を行うとともに、地産地消くしろネットワークを主体とした、地場産品の普及啓発、消費拡大、販売促進等を図る。					全市町村
効　　果	地場産品の普及により消費拡大、販売促進が図られる。					
事　業　費（千　円）	R７	R８	R９	R10	R11	合計
	53,932	51,831	51,718	51,718	51,718	260,917
補助事業等の名称等						
役割分担の考え方	各施設の地場産品の販売については、各自治体が経費を負担する。 地産地消くしろネットワークへの運営支援は、釧路市が負担する。					

数値の修正

※ 次の変更箇所は登載しておりません。
・「５　定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組」における事業概要、事業費、補助事業等の名称等
・「５　定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組」における重要業績評価指標（KPI）の現状値